

議長

次に、質問順位5番 5番議員 上田丈二君。

議長

上田丈二君。

上田議員

それでは通告に基づいて質問をさせていただきます。

本日は学校給食のアレルギーへの対応等について伺いたいと思います。

学校給食の歴史は長く「学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するもの」「学校給食の普及充実に及び学校における食育の推進を図ることを目的とする。」と極めて有効な教育的役割が期待されています。

和木町では、全国的にも早い時期、70年以上も前から子育て支援として学校給食の無料化に取り組み、中学校まで給食費を無料としており、子育て支援に特化した町として知られる要因の一つとなっています。

この学校給食においてアレルギーのある児童生徒の増加に伴い、食物アレルギー対応は学校における重要課題となっています。

学校給食のアレルギーで平成24年4月に東京調布市で学校給食終了後に食物アレルギーによるアナフィラキシーショックの疑いにより児童が亡くなってしまうという非常に痛ましい事故が発生し、この事故を受けて社会的にも大きな課題として認識されることになりました。

最初の質問になりますが、学校給食に対して、アレルギーの届け出を出しているお子さんたちについて、幼稚園、小学校、中学校の状況を教えていただきたいと思います。

議長

森本教育委員会事務局長。

森本

上田議員のご質問にお答えいたします。

教育委員会

12月6日現在、和木こども園にアレルギー疾患生活管理指導表を提出しているのは10人、小中学校にアレルギー疾患学

事務局 長

令和4年第6回(12月)定例会

校保健管理指導表を提出しているのは、小学校15人、中学校6人です。提出を受けた後は、保護者との面談等により個別の支援プランを作成、教職員間での情報共有をしている状況でございます。

議長 上田丈二君。

上田議員 状況について伺いました。割と多くのアレルギーの届けを出されていることがわかりました。ありがとうございます。

続いての質問になりますけれども、食物アレルギーを引き起こす原因食物として鶏卵、牛乳、小麦の割合が最も多く、その他、クルミやカシューナッツなどの木の実類、キウイフルーツやバナナなどのフルーツ、イクラやタラコなどの魚卵類、そば、大豆、魚類など多くの原因食物があり、アレルギーに対しての対応には、代替食、アレルギー食物を除いた対応食、お弁当の持参等がありますが、和木町の学校給食に対するアレルギーへの対応は何種類で、どのようになっているのでしょうか伺います。

議長 森本事務局長。

森本教育委員会事務局長 和木町での対応ですが、牛乳アレルギーに対して、牛乳の代わりに豆乳を提供しています。また乳製品、卵抜きのパンなどのアレルギー低減メニューを提供しております。

おかずのアレルギー品目除去食の対応はしておりませんので、代わりとなるおかずを家庭から持参してもらい、牛乳やご飯、パン、主食のみの提供としています。

議長 上田丈二君。

上田議員 伺いましたところ、アレルギーへの対応は牛乳とパン類だけということで、あと対応食に対してはしていないのでご家庭に

令和4年第6回(12月)定例会

協力いただいております。お弁当の持参という形で対応しているということですのでよろしいでしょうか。はい。

続いての質問ですけれども、食物アレルギーによる症状は、摂取した食物アレルギーの量、お子さんのアレルギーの強さ、体調などにより変化し、急速に悪化する場合には、ショックや死に至る可能性があります。食物アレルギーで強いアナフィラキシーショックの場合、食物アレルギー摂取から平均30分で心停止に至る報告もあるそうです。アレルギーの児童生徒を守るため、現場での緊急かつ適切な対応が重要とされています。

和木町での対応について、また、このアナフィラキシー症状が出た事例はあるのでしょうか伺います。

議長 森本事務局長。

森本教育委員会事務局長 アナフィラキシーの原因や症状等に関する情報や発症時の応急措置の方法等について、生活管理指導表、学校保健管理指導表をもとに作成された個別の支援プランを教職員間で共通理解を図っております。

また、万が一症状が出た場合、応急措置としてエピペンの注射を行い、救急など関係機関への速やかな連絡を行います。また、本町では、学校給食に起因するアナフィラキシーを発症した児童生徒はいません。

議長 上田丈二君。

上田議員 現在のところ症状が出た事例はないということでした。

先程少し注射に対しての説明がありましたが、アナフィラキシーの症状を緩和するために自己注射するアナフィラキシー補助治療薬エピペンがありますが、緊急時に児童生徒が自分で注射出来ない場合は、学校の職員が注射しても関係法令の規定により、その責任が問われないとされていますが、和木町では、講習とかをされているのでしょうか伺います。

議 長	森本事務局長。
森 本 教育委員会 事 務 局 長	エピペン注射の研修については、園小中の教職員を対象に、毎年4月の上旬に医師に講師をお願いして実施をしている状況でございます。
議 長	上田丈二君。
上 田 議 員	県の方で4月上旬に行われているということで理解いたしました。 和木町では学校給食の無料化に取り組んでおり子育て支援に役立っていますが、給食の1食当たりの単価を幼稚園、小学校、中学校それぞれについて教えていただきたいと思います。
議 長	森本事務局長。
森 本 教育委員会 事 務 局 長	現在の給食単価については、こども園205円、小学校270円、中学校290円でございます。
議 長	上田丈二君。
上 田 議 員	単価を教えてくださいました。ありがとうございます。 続いての質問になりますけれども、現在学校給食でアレルギーの対応が出来ず、お弁当を持参して対応している子どもさんの人数を教えてください。
議 長	森本事務局長。
森 本 教育委員会 事 務 局 長	年間を通して、学校給食の提供を受けている代わりに、毎食弁当を持参している子どもさんは1人現在おります。

議 長	上田丈二君。
上 田 議 員	毎食は1人だけで、時々持ってこられるお子さんは何人かい らっしゃるんですかね。他にも。
議 長	森本事務局長。
森 本 教育委員会 事 務 局 長	アレルギーの指導管理表を提出している生徒については、そ の品目に対して学校給食の献立表で判断していただいて、保護 者がおかずとか弁当を持ってくるということになっておりま す。
議 長	上田丈二君。
上 田 議 員	現在、学校給食にアレルギーの届出を出されている方達へは 町の支援として、診断書の料金負担を行っておりますが、どの ようになっているのでしょうか、また、他に支援を行っていれ ば教えてください。
議 長	森本事務局長。
森 本 教育委員会 事 務 局 長	「和木町学校給食における食物アレルギー対応にかかる文 書料補助金交付要綱」に基づき、医師が発行する文書経費を1 件当たり3,000円上限に補助をしております。 令和4年度分につきましては、現時点での届け出数は、こど も園3件、小学校10件、中学校5件です 最初にお答えいたしましたアレルギーの届出書と人数が合 わないのは、アレルギー品目に変更がなければ継続をするとい うことで人数が合っておりません。
議 長	上田丈二君

上 田 議 員

はい、理解いたしました。

続いての質問になります。

食物アレルギー対応をお弁当持参により行っているお子さんたちも確かに給食費の無料化で給食費は負担がないのですが、お弁当の持参により食費が自己負担となり、町からの補助からはずれている状況となっています。子育て支援としてお弁当で食物アレルギー対応をしているお子さんへの補助金制度の確立はできないでしょうか。現在お弁当で対応しているお子さんは人数も少ないので対策も難しくなく、金額も少ないのでぜひ検討をお願いしたいのですが、お尋ねいたします。

議 長

森本事務局長。

森 本
教育委員会
事 務 局 長

アレルギーの原因物質が多岐にわたり、ごく少量であってもアレルギー反応が出てしまう場合など、過度に複雑な手順を要する除去食を提供しなければ給食が食べられず、年間を通してお弁当を持参しなければならないという状況になれば、助成制度等の支援について、今後検討することとしております。具体的な状況を踏まえ、関係機関と調整してまいりたいと考えております。

議 長

上田丈二君。

上 田 議 員

助成制度も検討していくということで、前向きな検討をいただきましてありがとうございます。

続いての質問になります。

老朽化した給食センターへの対応が検討されていますが、食物アレルギーへの対応がより可能で対応食が調理できる施設の検討もされているのでしょうか伺います。

議 長

森本事務局長。

令和4年第6回(12月)定例会

- 森 本
教育委員会
事務局 長
- 現在の給食センターでは、除去食を作るためのスペースがなく、調理する人員も不足しています。今後、新築する給食センターにおいても、過度な複雑な手順を要する除去食調理のための設備設置は困難だと考えておりますが、安全性に配慮した施設整備を検討して参りたいと考えております。
- 議 長
- 上田丈二君。
- 上 田 議 員
- このアレルギーへの対応で全てを対応することは難しく、やはり食物アレルギーを持つお子さんへのご家庭の協力もいただいてお弁当への持参という方向もやはり今後必要だということで、先程お弁当持参による自己負担となっている補助金もぜひ検討をお願いしていただきたいと思っております。
- 以上で質問を終わらせていただきます。
- 議 長
- 再質問がないようですので、上田丈二君の一般質問を終わります。
- 議 長
- 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。
- 議 長
- 本日はこれで散会したいと思います。ご異議ありませんか。
- (「なし」の声あり)
- 議 長
- 異議なしと認めます。
- 議 長
- 本日はこれで散会いたします。
お疲れさまでした。

閉 会 11時 12分

